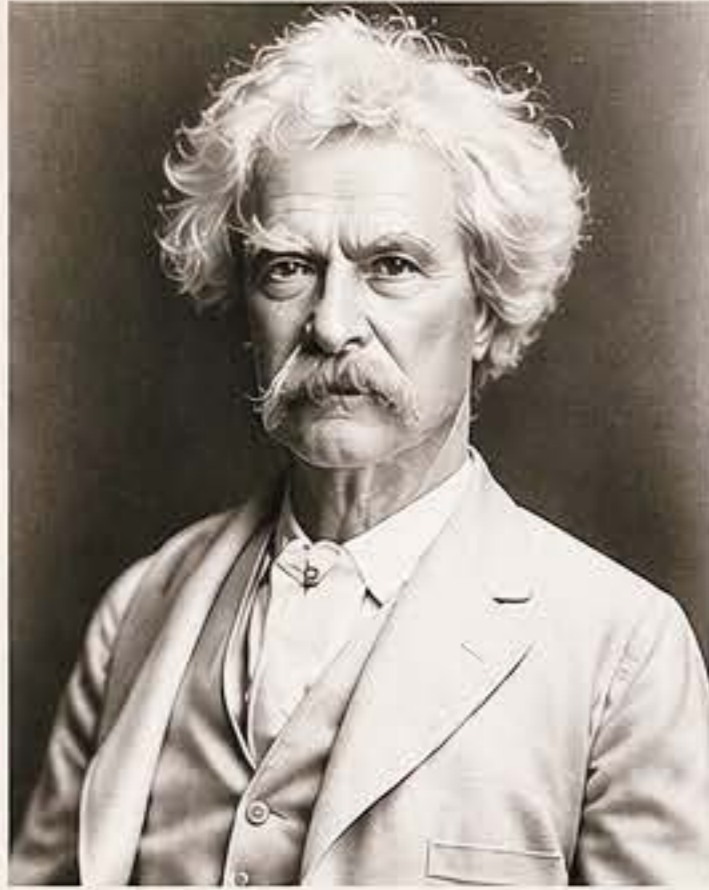


# テーマ：アメリカ文学における沈黙と記憶

— ホーソン、トウェイン、フォークナーが紡ぐ「語られない声」

コーディネーター：鈴木 孝 (理工学部教授)



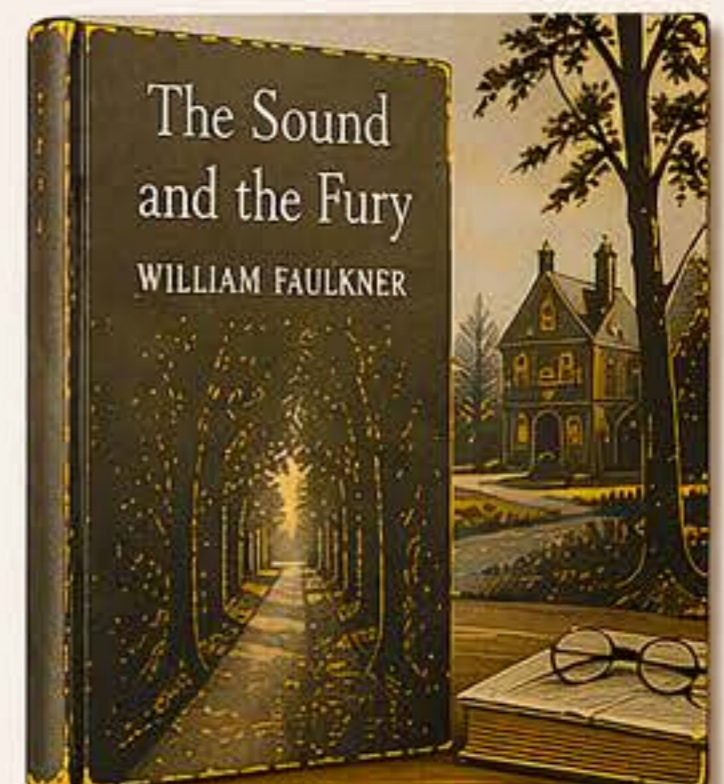
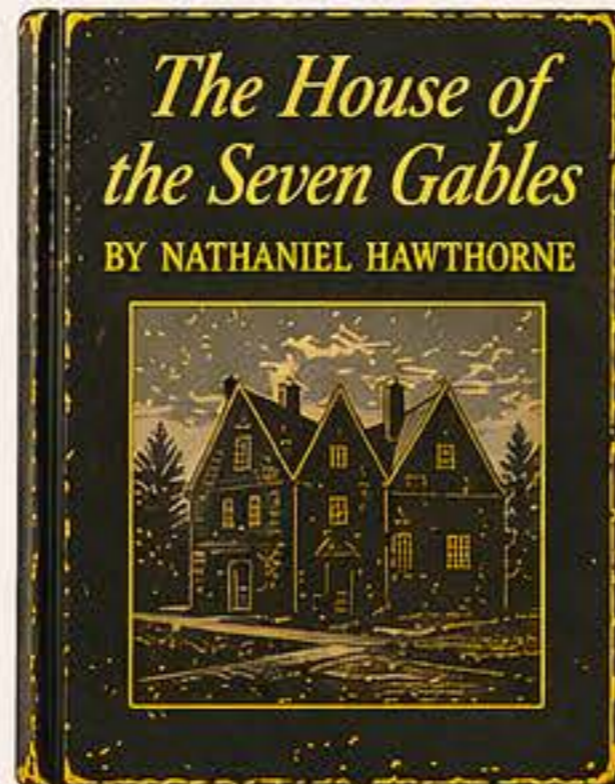
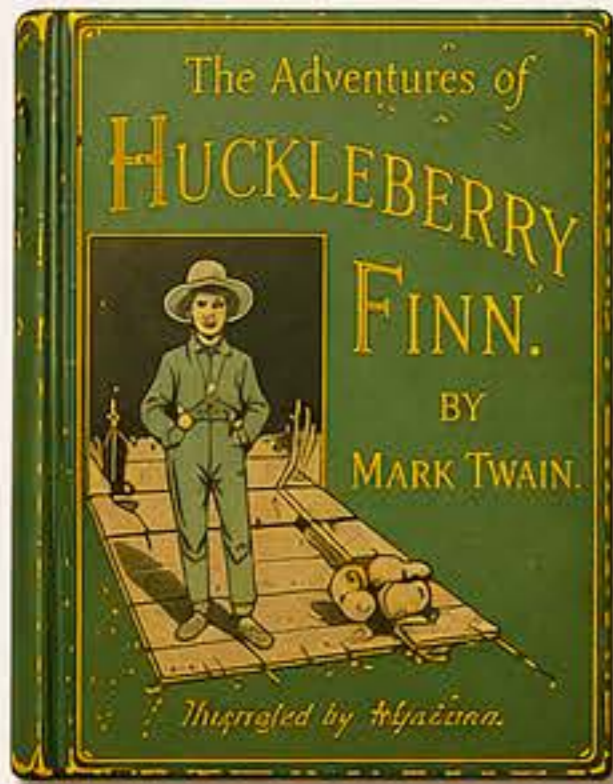
マーク・トウェイン



ナサニエル・ホーソン



ウィリアム・フォークナー



## 発題

- 1 『語られぬ声』の回帰 —  
『ハuckleベリー・フィンの冒険』における  
奴隷制の記憶と語りの戦略
- 2 肖像画に不在の女たち —  
*The House of the Seven Gables* における  
語られない声・記憶・ジェンダー
- 3 ハイタワーの記憶と彼をめぐる記憶 —  
記憶という名のそれぞれの記録

発題者：鈴木 孝  
(理工学部教授)

発題者：加納 (内堀) 奈保子  
(危機管理学部准教授)

発題者：和泉 周子  
(文理学部講師)

日時

2026年5月23日(土) 14:00~

会場

文理学部3号館4階 3405教室

主催

日本大学英文学会

お問い合わせ

日本大学英文学会 esanu02@gmail.com

梗概はこちら

